

<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">水噴霧消火設備試験結果報告書</p> <p style="margin: 10px 0;">試験実施日 年 月 日</p> <p style="margin: 10px 0;">試験実施者</p> <p style="margin: 10px 0;">住 所</p> <p style="margin: 10px 0;">氏 名</p>						
用 途	() 項	構 造				
延べ面積	m ²	階 数	地上	階 地階	階	
試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			結 果	
外	水 源	水源の種類・構造	—————			
		水 量	m ³ (縦 m横 m有効深さ m)			
		吸水障害防止措置	有 ・ 無			
		給 水 装 置	—————			
		耐 震 措 置	有 ・ 無			
観 試 験	加 圧 送 水 装 置 の 用 い る も の	設 置 場 所				
		ポ ン プ の 仕 様	製造者名		定格吐出量 ℓ/min	
			型式		定格全揚程 m	
					製造番号	
		電 動 機 の 仕 様	製造者名		種別 型電動機	
			型式		定格電圧 V	
			製造番号		定格電流 A	
		ポ ン プ ・ 電 動 機	設 置 状 況	—————		
			接 地 工 事	種接地		
			配 線	—————		
			潤 滑 油	—————		
		水 温 上 昇 防 止 の た め の 逃 し 装 置	配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び	A	
			オ リ フ ィ ス 等	流過口径	mm	
			ブースターポンプに設ける逃し配管・逃し装置	逃し配管の高さ 逃し装置の設定圧力	m MPa	
性能試験装置の配管・バルブ類		—————				

試 験 項 目			種別・容量等の内容	結果		
外 観 試 験	加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ	材 質	鋼板製・合成樹脂製		
			水 量	ℓ		
			溢水用排水管	管の呼び	A	
			呼 水 管	管の呼び	A	
			補 給 水 管	管の呼び	A	
			減水警報装置	フロートスイッチ・電極		
		制 御 装 置	設 置 場 所			
			制 御 盤	————		
			予 備 品 等	————		
			接 地 工 事	種接地		
		圧力計・連成計	設 置 位 置	————		
			性 能	級		
		減 圧 措 置			有 ・ 無	
		起 動 装 置	直 接 操 作 部			
			起 動 用 水 圧 開 閉 装 置	起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器	
				タ ン ク の 容 量	ℓ	
				配管・バルブ類	管の呼び	A
			自 動 式 起 動 装 置	閉鎖型スプリンクラーヘッド	————	
				自動火災感知装置	————	
			手 動 式 起 動 装 置	設 置 場 所 等	————	
				設 置 高 さ	床面からの高さ	m
				構 造	————	
				表 示	————	
		流 水 検 知 装 置				
		高 架 水 槽 を 用 い る も の	構 造			
			内 容 積 ・ 落 差	m ³ m		
			配管・バルブ類	————		
			水 位 計	————		
圧 力 水 槽 を 用 い る も の	種 類 ・ 構 造	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器				
	内 容 積 ・ 有 効 圧 力	m ³ MPa				
	自 動 加 圧 装 置	有 ・ 無				
	配管・バルブ類	————				
	水 位 計 ・ 圧 力 計	————				
耐 震 措 置			有 ・ 無			

試 験 項 目			種別・容量等の内容				結果
外	設 置 状 況						
	配管・バルブ類	機 器	配 管	_____			
			バ ル ブ 類	_____			
			吸 水 管	_____			
			フ ー ト 弁	_____			
	防 食 措 置		有 ・ 無				
	耐 震 措 置		有 ・ 無				
電 源	常 用 電 源		V				
	非 常 電 源 の 種 類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池				
観	放射区域の数及び設置状況		階				—
			放射区域の数				—
			設置状況				
試	噴射ヘッド	設置方法	配 置 等	_____			
			配 管 へ の 取 付	_____			
	機 器	噴 射 ヘ ッ ド	_____				
		自 動 火 災 感 知 装 置	_____				
制 御 弁			設 置 場 所 等	_____			
			設 置 高 さ	床面からの高さ			m
			構 造	_____			
			表 示	_____			
流 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置			設 置 場 所 等	_____			
			種 別 ・ 口 径	_____			
			減 圧 警 報	_____			
			構 造 ・ 性 能	_____			
一 斉 開 放 弁	起 動 操 作 部	設 置 場 所 等	_____				
		設 置 高 さ	床面からの高さ			m	
	作 動 試 験 装 置		_____				
	構 造 ・ 性 能		_____				

試 験 項 目			種別・容量等の内容	結果		
外 観 試 験	自動警報装置	音響警報装置	————			
		火災表示装置	————			
	排水設備	床面の勾配		————		
		排水溝・集水管		————		
		消火ピット	構造	————		
			設置位置	————		
区画境界堤の高さ		床面からの高さ	cm			
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 試 験	呼水装置 作動試験	減水警報装置作動状況	底面からの高さ	cm	
			自動給水装置作動状況	————		
			呼水槽からの水の補給状況	————		
		制御装置 試験	起動・停止操作時の状況等	————		
			電源切替時の運転状況	————		
		起動装置 試験	ポンプの起動状況等	————		
			起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力	設定圧力 作動圧力	MPa MPa	
		ポンプ試験	運 転 状 況		————	
			※縮切り運転 時の状況	締切揚程	m	
				電 圧	V	
	電 流			A		
	※定格負荷運 転時の状況		定格揚程	m		
			電 圧	V		
		電 流	A			
	※水温上昇防止装置試験		逃し水量	ℓ/min		
	※ポンプ性能試験装置試験		表示値の差	ℓ		
	高架水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	————		
		静 水 圧 測 定		最下位 MPa 最上位 MPa		
	圧力水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	————		
			自動加圧装置作動 状 況	————		
静 水 圧 測 定		最下位 最上位	MPa MPa			
配 管 耐 圧 試 験			試験圧力	MPa		
手 動 式 起 動 装 置 試 験			————			
流 水 検 知 装 置 ・ 表 示 等			————			

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容							結果	
総 合 試 験	放 射	放 射 区 域								—	
		起動性能等	自動火災感知装置による起動								
			手動火災感知装置による起動								
	試 験	ヘ ッ ド の 放 射 状 況									
		放射圧力(MPa)	最 高								
			最 低								
	備 考	放 射 量 (ℓ/min)									
		排 水 設 備	区画境界堤の状態								
			消火ピットの水位								
			排 水 状 況								
		非常電源切替試験	自 家 発 電 設 備								
	蓄 電 池 設 備										
燃 料 電 池 設 備											

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 操作盤が設けられているものにあつては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。